

令和4年度盛岡教育事務所経営計画

1 組織の基本目標

盛岡教育事務所は、これからの地域や社会を担っていく人材を育てるため、地域の学校教育及び社会教育・生涯学習を推進する組織です。

このことから、常に相手の立場に立って、誠心誠意業務を推進するとともに、管内8市町教育委員会と連携し、管内の教育振興に取り組みます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を適時・適切に行いながら、児童生徒の健康、安全を第一に学びの保障等に取り組むとともに、児童生徒の心のサポート体制の充実に引き続き取り組みます。

特に、学習指導要領の趣旨を踏まえた子どもたちの視点からの学びの充実や、いじめ問題等への適切な対応など組織的な指導体制の一層の充実、学校・家庭・地域が協働する仕組みづくりの充実に取り組みます。

また、様々な可能性を持った子どもたち一人一人が、生まれ育った故郷に愛着と誇りをもち、未来に向かって夢や希望を実現していけるよう、幼保小中連携の推進、ICTを効果的に活用した学習の質の向上、健やかな体の育成、特別支援教育の充実、教職員の働き方改革など児童生徒の学びの基盤づくり等、喫緊の教育課題に係る取組を推進します。

2 本年度の目指すところ

(1) 企画総務課

ア 小中学校事務職員の適正な事務処理の確立と資質の向上

- ・ 給与、旅費事務の条例等に基づいた適切な時期における適正な処理を行い、誤りによる返納・追給や支給の遅れを減らします。
- ・ 旅費の適正かつ計画的な執行のため、必要な調査及び進捗管理を行います。
- ・ 各研修会の内容の工夫と充実を図ります。
- ・ 新採用の事務職員が学校事務を理解し、業務を円滑に遂行するための研修を実施します。
- ・ 新採用事務職員等の配置校を対象とした支援の充実を図ります。

イ 小中学校事務共同実施の推進体制の充実

- ・ 共同実施組織の充実及び円滑な運営が行われるよう支援します。
- ・ 共同実施組織の運営が円滑かつ充実するよう、市町教育委員会との連携強化を図ります。

(2) 教務課

① 「社会に開かれた教育課程」の実現への支援

ア 「いわての復興教育」の推進

- ・ 「いわての復興教育」プログラムに基づく教育活動の推進と、副読本を効果的に活用した復興教育の授業づくりに向けた取組を支援します。
- ・ 資質・能力の育成を目指したカリキュラム・マネジメントの推進が図られるよう支援します。
- ・ 地域との連携による教育活動の質の向上を図るための支援を行います。

イ キャリア教育の充実

- ・ 「将来の夢や希望をもっている」児童生徒の増加に向けて、自らの在り方生き方を考え、学ぶことの意義を実感するキャリア教育の取組を支援します (R4年度 小88.0%・中76.0%)。
- ・ ねらいを明確にした体験的な活動の充実と質的向上が図られるよう支援します。

ウ 確かな学力の育成

- ・ 学習指導要領の周知と適切な実施に向け、各学校の教育課程の編制や教育活動の推進が図られるよう支援します。
- ・ 「意欲をもって自ら進んで学ぼうとする」児童生徒の割合の増加に向け、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の取組を支援します (R4年度 小84.9%・中87.0%)。
- ・ 「授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている」と答える児童生徒の割合の増加に向け、改訂された「いわての授業づくり3つの視点」を踏まえた授業づくりの充実に向けた取組を支援します (R4年度 小84.7%・中85.0%)。
- ・ 温かい人間関係と学習規律を基盤とした学習手段の形成に向けた取り組みを支援します。
- ・ 校内研、各種研修等を通しICTを活用した学習活動の充実を図るよう支援します。
- ・ 学校の学びを踏まえ授業時間以外の学習に自立的に取り組む児童生徒の割合の増加に向けた取組を支援します。
- ・ 「スタート・カリキュラム」の作成・活用と、幼保小中の連携推進が図られるよう支援します。

エ 豊かな人間性の育成

- ・ 「自己肯定感をもつ」児童生徒の割合 (R4年度 小85.0%・中80.0%)、「人が困っているときは、進んで助けようと思う」児童生徒の割合 (R4年度 小70%・中69%)。の増加に向け、道徳教育指導計画の整備と組織的推進体制の構築への取組を支援します。
- ・ 「考え、議論する道徳科」の授業を要とする道徳教育の充実に向けた取組を支援します。

オ 健やかな体の育成

- ・ 体力・運動能力標準以上の児童生徒 (小学校5年生、中学校2年生) の割合の増加に向けた取組 (60プラスプロジェクト等) を支援します (R4年度 小男75.0%・小女83.0%・中男78.0%・中女91.5%)。
- ・ 部活動の活動方針について、学校、保護者、外部指導者が共通理解を図る「部活動連絡会」の開催に向けて支援します (R4年度中100%)。

- ・ 「定期健康診断」の肥満度が正常の範囲内の児童生徒（小学校5年生、中学校2年生）の割合の増加に向けた取組を支援します（R4年度 小91.0%・中89.0%）
- カ 特別支援教育の充実**
- ・ 「引継ぎシート」を活用し、進学時に円滑に引継ぎを行っている学校の割合の増加に向けて、「いわての特別支援教育推進プラン」を踏まえた一人一人のニーズに応じた組織的指導、支援の充実に向けた取組を支援します（R4年度 小中100%）。
- ② 一人一人を大事にする安全・安心な学びの環境づくりへの支援**
- ア 生徒指導の充実**
- ・ 「学校が楽しいと思う児童生徒の割合」の増加に向け、生徒指導の機能を生かし自己有用を高める教育活動、学級・学年経営が推進するよう支援します。（R4年度小91%・中91%）。
 - ・ 社会性や協調性、自立心をはぐくむ教育の推進を図られるよう支援します。
- イ 安全・安心な学校環境の整備**
- ・ 「学校の新しい生活様式」に対応した感染症対策による学びの基盤づくりを支援します。
 - ・ 「いじめはいけないことだ」と思う児童生徒の割合の増加に向け、各学校において、「学校いじめ防止基本方針」の共通理解が図られ、実効性が高まるよう支援します（R4年度 小100%・中100%）。
 - ・ いじめや学校不適応児童生徒への対応について、学校の組織的な取り組みが図られるよう支援します。
 - ・ 「ルールを守って情報機器を利用することが大切だ」と思う児童生徒の割合の増加に向け、情報モラル指導の充実に向けた取組を支援します。（R4年度 小100%・中100%）。
- ③ 学校経営体制の充実・強化への支援**
- ア 家庭・地域と協働する開放的で個性的な学校経営の充実**
- ・ 目的達成型の学校経営の取組の継続とコミュニティ・スクールの推進を支援します。
 - ・ 各中学校区の課題に応じた小・中連携の推進を支援します。
- イ 「チーム学校」を基盤とした円滑な学校経営の推進**
- ・ 管理職の学校経営力や組織マネジメント力の充実・強化が図られるよう支援します。
 - ・ 「学校経営計画の目標を概ね達成している学校」の割合の増加に向け、学校運営の改善・充実への取組を支援します。（R4年度 小中100%）。
- ウ 学校における働き方改革の推進**
- ・ 教職員の健康保持と教職員が児童生徒と向き合う時間の確保を目指した取組を支援します。
 - ・ 「岩手県教職員働き方改革プラン」の推進を支援します。
- ④ 教職員の資質向上への支援**
- ア 教職員一人一人のサービス意識の高揚と信頼関係の確立**
- ・ 所属長の「コンプライアンス宣言」に基づく、全職員一体となったサービス意識の高揚を図ります。
 - ・ 全ての小中学校において、コンプライアンス確立の日を設けるとともに、コンプライアンスに関する職場研修会を年2回開催できるよう支援します（R4年度100%）。
 - ・ 「岩手モデル」作成の趣旨の共通理解や体罰防止チェックシートやコンプライアンス・チェックシートの活用推進に取り組めるよう支援します（R4年度100%）。
 - ・ 市町教育委員会、各校と共に、飲酒運転、体罰事案の根絶を図ります（R4年度 発生0）。
- イ 安全教育の充実と学校における危機管理体制の充実**
- ・ 各学校の危機管理マニュアルの内容を整備し、必要とする項目が具備され現実的かつ実際的なマニュアルとして活用できるものとなるよう支援します。
 - ・ 児童生徒が関係する危機的状況への対応について、迅速かつ適切な行動ができる能力や態度を育成できるよう、訓練や学習等の機会の充実に向けて支援します。
- ウ 校内の人材育成による教職員の指導力の向上**
- ・ 「校長及び教員としての資質の向上に関する指標」を活用した人材育成の取組を支援します。
 - ・ OJTによる校内研修体制の確立や人材育成の取組を支援します。
 - ・ 指導力不足等教員等の指導力の改善に向けて、校内研修の実施を支援します。
 - ・ 初任者等の支援体制を拡充し、精神面、指導面のサポートを通して指導力の向上を図ります。
- ⑤ 学校・家庭・地域等の連携協力による社会教育の充実**
- ア 関係機関と連携した生涯学習の振興**
- ・ 市町社会教育・生涯学習担当職員対象の会議・研修会の充実を図ります。
- イ 地域ぐるみで取り組む教育の推進**
- ・ コミュニティ・スクールの導入や地域と一体となった学校運営を推進するため、研修会や情報提供の充実を図り、市町の取組を支援します（R4年度 参加者満足度 93%）。
 - ・ 児童・生徒の読書者数の向上を目指します（R4年度 小5：99.6%、中2：96.9%）。
 - ・ 子育て支援ネットワーク研修会で子育て支援関係者のスキルアップとネットワークづくりの支援をします（R4年度 参加者満足度 96%）。
- ウ 郷土愛と郷土への誇りを深める歴史遺産の継承**
- ・ 児童（小学校高学年）対象の「世界遺産『平泉』出前教室」の充実を図ります。